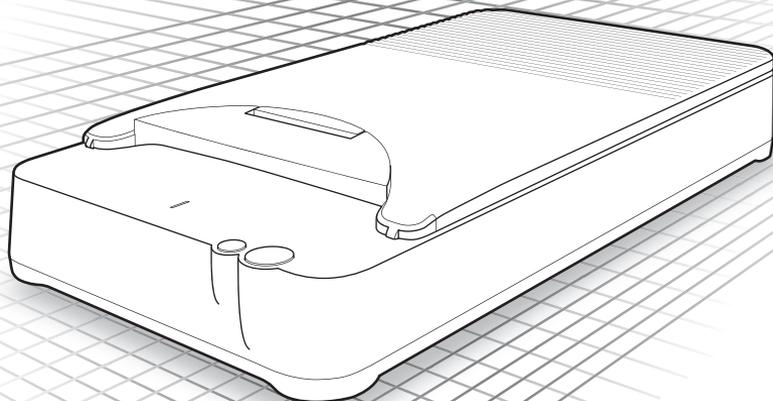


Canon

 **imageFORMULA**
Flatbed Scanner Unit 101

ユーザーマニュアル



- ・ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- ・将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

ソフトウェア製品のパッケージ 開封前に必ずお読みください。

このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

弊社では、弊社のハードウェア製品と同梱のソフトウェア製品につきましては、下記のソフトウェア製品使用許諾契約書を設けさせていただいており、お客様が下記契約書にご同意いただいた場合にのみソフトウェア製品をご使用いただいております。お手数ではございますが、本ソフトウェア製品のパッケージの開封前に下記契約書を十分にお読みください。下記契約にご同意いただけない場合には、本ソフトウェア製品を未開封のまま速やかに他の未使用の同梱製品とともにご購入いただいた販売店にご返却ください。この場合、お支払い済の代金をお返し致します。

なお、本ソフトウェア製品のパッケージを開封された場合には、お客様が下記契約にご同意いただいたものとさせていただきます。

ソフトウェア製品使用許諾契約書

キヤノン電子株式会社（以下キヤノンといいます。）は、お客様に対し、本契約書とともに提供するソフトウェア製品（当該製品のマニュアルを含みます。以下「許諾プログラム」といいます。）の譲渡不能の非独占的使用権を下記条項に基づき許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。「許諾プログラム」およびその複製物に関する権利はその内容によりキヤノンまたはキヤノンのライセンサーに帰属します。

1. 使用許諾

- (1) お客様は、機械読取形態の「許諾プログラム」を一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。お客様が、同時に複数台のコンピュータで「許諾プログラム」を使用したり、また「許諾プログラム」をコンピュータネットワーク上の複数のコンピュータで使用する場合には、別途契約によりキヤノンからその使用権を取得することが必要です。
- (2) お客様は、「許諾プログラム」の全部または一部を再使用許諾、譲渡、頒布、貸与その他の方法により第三者に使用もしくは利用させることはできません。
- (3) お客様は、本契約に特に定められている場合を除き、「許諾プログラム」の全部または一部を複製、翻訳、他のプログラム言語への変換、修正、変更、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。また、第三者にこのような行為をさせてはなりません。

2. 「許諾プログラム」の複製

お客様は、バックアップのために必要な場合に限り、「許諾プログラム」中のソフトウェア・プログラムを1コピーだけ複製することができます。あるいは、オリジナルをバックアップの目的で保持し、「許諾プログラム」中のソフトウェア・プログラムをお客様がご使用のコンピュータのハードディスクなどの記憶装置1台のみにコピーすることができます。しかし、これら以外の場合にはいかなる方法によっても「許諾プログラム」を複製できません。お客様は、「許諾プログラム」の複製物に含まれる著作権表示を改変あるいは除去してはなりません。

3. 保証

キヤノンは、お客様が「許諾プログラム」を購入した日から90日の間、通常の使用状態にて、「許諾プログラム」が格納されている「プログラムディスク」に物理的な欠陥がないことを保証します。この保証は、「プログラムディスク」の欠陥が「許諾プログラム」の事故あるいは誤用による場合には適用しないものとします。

この保証は、「許諾プログラム」に関するキヤノンの保証のすべてであり、お客様ご自身に対してのみ保証いたします。

4. サポートおよびアップデート

キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」のメンテナンスおよびその使用についての援助を行わないものとします。「許諾プログラム」のアップデート、修理、およびサポートも行いません。

5. 保証の否認・免責

- (1) 第3項に定める場合を除き、キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」がお客様の特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または「許諾プログラム」にバグがないこと、その他「許諾プログラム」に関していかなる保証もいたしません。
- (2) キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」の使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負わず、また「許諾プログラム」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

6. 輸出

お客様は、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、一部または全部を問わず、「許諾プログラム」を直接または間接に輸出してはなりません。

7. 契約期間

- (1) 本契約は、お客様が「許諾プログラム」のパッケージを開封した時点で発効します。
- (2) お客様は、キヤノンに対して30日前の書面による通知をなすことにより本契約を終了させることができます。
- (3) お客様は、「許諾プログラム」およびその複製物を廃棄または消去することにより本契約を終了させることができます。
- (4) キヤノンは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を終了させることができます。
- (5) 本契約は、上記(2)、(3)または(4)により終了するまで有効に存続します。上記(2)、(3)または(4)により本契約が終了した場合、キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」の代金をお返しいたしません。お客様は、「許諾プログラム」の代金の返還をキヤノンおよび販売店に請求できません。
- (6) お客様には、本契約の終了後2週間以内に、「許諾プログラム」およびその複製物を廃棄または消去したうえで、廃棄または消去したことを証する書面をキヤノンに送付していただきます。

8. 一般条項

- (1) 本契約のいずれかの条項またはその一部が法律により無効となっても、本契約の他の部分に影響を与えません。
- (2) 本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

9. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE:

The SOFTWARE is provided with RESTRICTED RIGHTS. Use, duplication or disclosure is subject to restrictions as set forth in either subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software Clause at DFARs 252.227-7013 or subparagraph (c) (1) and (2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights Clause at FAR 52.227-19, as applicable.

10. 完全合意

本契約は「許諾プログラム」の使用に関して当事者間の合意のすべてを構成するものであり、当該事項に関する書面または口頭によるすべての事前および同時発生の理解や合意に優先します。本契約のいかなる修正や変更も書面によってなされ、正式に権限を授与されたキヤノンの代表者によってかかる書面に署名された場合にのみ発効するものとします。

以上

キヤノン電子株式会社

■ 国際エネルギースタートプログラムについて

当社は国際エネルギースタートプログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタートプログラムの「対象製品に関する基準を満たしている」と判断します。」

本製品は、ユーザがスリープ移行時間を変更することができます。



■ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 複製についてのご注意

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、または公共団体や民間団体発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製は違法となり、処罰の対象となります。
- 書籍、絵画、版画、地図、図面などの著作物の複製は、自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられていますのでご注意ください。

■ 商標および登録商標について

- Microsoft および Windows は、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標です。
- Adobe, Adobe logo, Acrobat, Adobe PDF logo および Adobe Reader は、Adobe System Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- ISIS は、EMC Corporation の米国における商標です。
- imageFORMULA は、キヤノン電子株式会社の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

■ 免責事項

本製品を用いて読み取る原稿、または読み取った画像イメージの保管や管理についてはお客様の責任で行ってください。

また、読み取った原稿を破棄する場合は、必ず、読み取り画像イメージをしっかりと精査し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任において行ってください。

なお、当社が本製品に対して行う保証は、いかなる場合においても本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。予め、ご了承ください。

目次

セットアップガイド	4
はじめに	8
本書の読みかた	8
安全にお使いいただくために	9
設置する場所について	9
ACアダプタについて	9
本機の移動について	9
日常の取り扱いについて	10
廃棄する場合について	11
本製品を修理のために送付するときは	11
本機の特長	11
各部の名称と機能	12
原稿について	13
原稿のセットのしかた	13
スキャン方法について	14
フィーダーでスキャンする	14
制限事項	14
対応機能	14
ジョブ機能 / CaptureOnTouch でスキャンする	15
ジョブ機能でスキャンする	15
CaptureOnTouch でスキャンする	15
CapturePerfect でスキャンする	16
その他のスキャン方法	20
給紙オプションを変えてスキャンする	20
2つのスキャナーを連携させてスキャンする	21
トラブルシューティング	22
お問い合わせの多いトラブル	22
付録	23
日常のお手入れ	23
仕様	24
外形寸法図	25
保証とアフターサービス	25
修理受付窓口	26
サービス&サポートのご案内	27
保守サービスのご案内	28

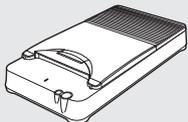
セットアップガイド

はじめにお読みください

STEP 1 付属品を確認する

不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

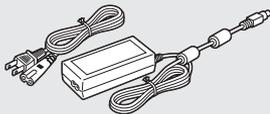
- 付属品は予告なく変更されることがあります。
- 梱装箱および梱包材は本機の保管や輸送の際に必要となりますので、捨てないで保管してください。



フラットベッドスキャナー
ユニット 101



USB ケーブル
Type A/Type B
(長さ: 1.8 m) (2本)



AC アダプタ / 電源コード
(接続時長さ: 2.6 m)



ユーザーマニュアル (本書)



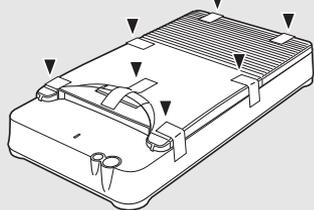
保証書



セットアップディスク

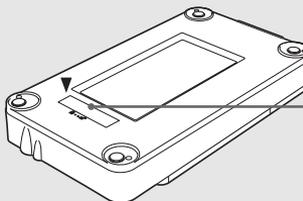
STEP 2 保護部材を取り除く

スキャナーを箱から出したら、オレンジ色のシールと保護部材 (図の▼) を取り除いてください。

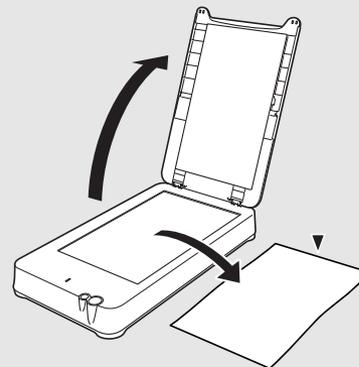


ロックスイッチの解除

本機は、内部の読み取りユニットが固定された状態で出荷されています。ご使用前に、本体裏面にあるロックスイッチを  の位置にして、読み取りユニットの固定を解除してください。



ロックスイッチ

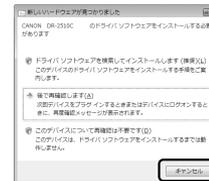


STEP 3 ソフトウェアをインストールする

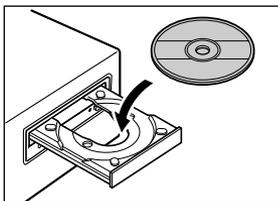
インストールの前に

- ソフトウェアをインストールする前にスキャナーをコンピュータに接続しないでください。
- Administrator 権限を持つアカウントで Windows にログインしてください。
- ソフトウェアをインストールする前に他のアプリケーションはすべて終了させてください。
- 本機に接続する DR スキャナーのドライバは、あらかじめインストールを済ませておいてください。

ソフトウェアをインストールする前にスキャナーを接続し、スキャナーの電源をオンにした場合、次のウィザード画面が表示されます。[キャンセル] ボタンをクリックして画面を終了させ、スキャナーの電源をオフにしてください。



- 1** セットアップディスクを CD-ROM ドライブにセットします。
自動的にセットアップメニューが起動します (起動しないときは、CD-ROM 内の setup.exe を実行してください)。



Windows Vista をお使いの場合
次の画面が表示されたら、Administrator 権限でログインしているユーザーのパスワードを入力して [OK] をクリックしてください。



- 2** [おまかせインストール] をクリックします。



- 3** [インストール] をクリックします。



- 4** 画面の指示に従ってインストールを完了させます。

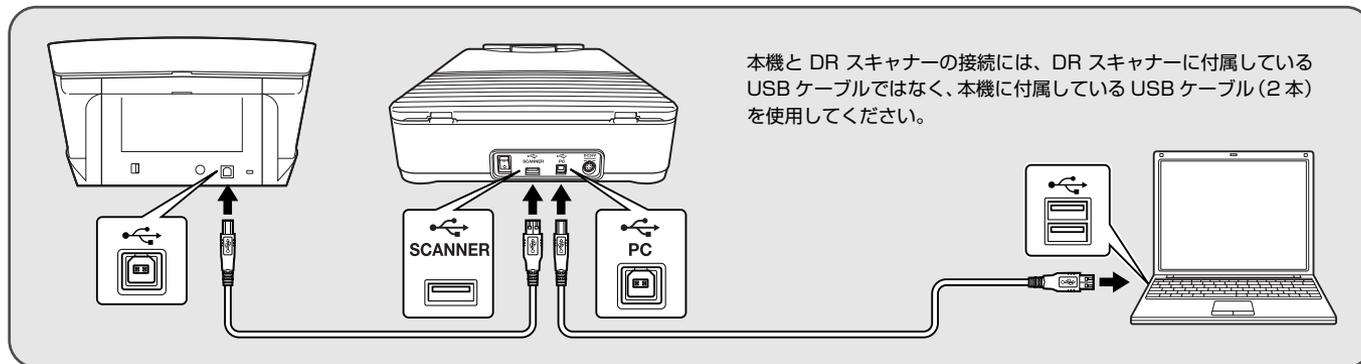


- 5** [終了] をクリックしてセットアップメニューを終了します。

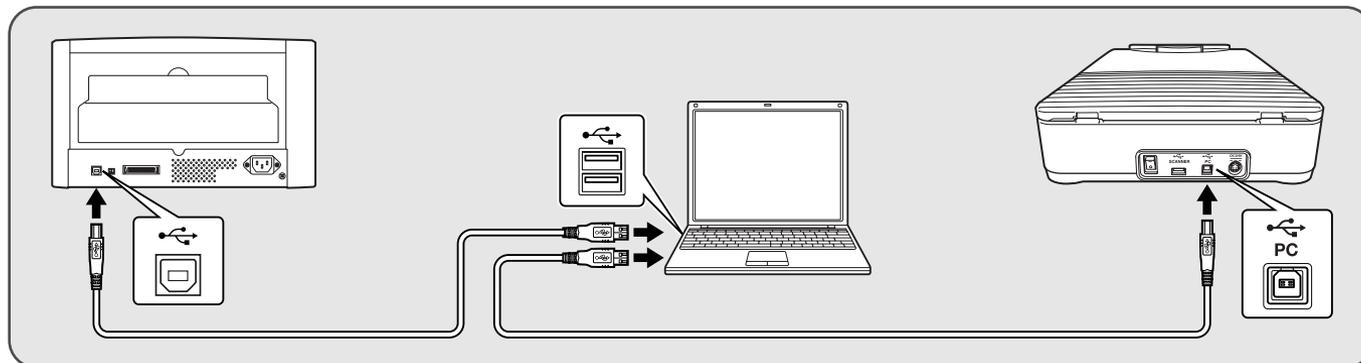


STEP 4 スキャナーとコンピュータを接続する

ACアダプタを使用するスキャナー (DR-2010C、DR-2510C、DR-3010C) の場合



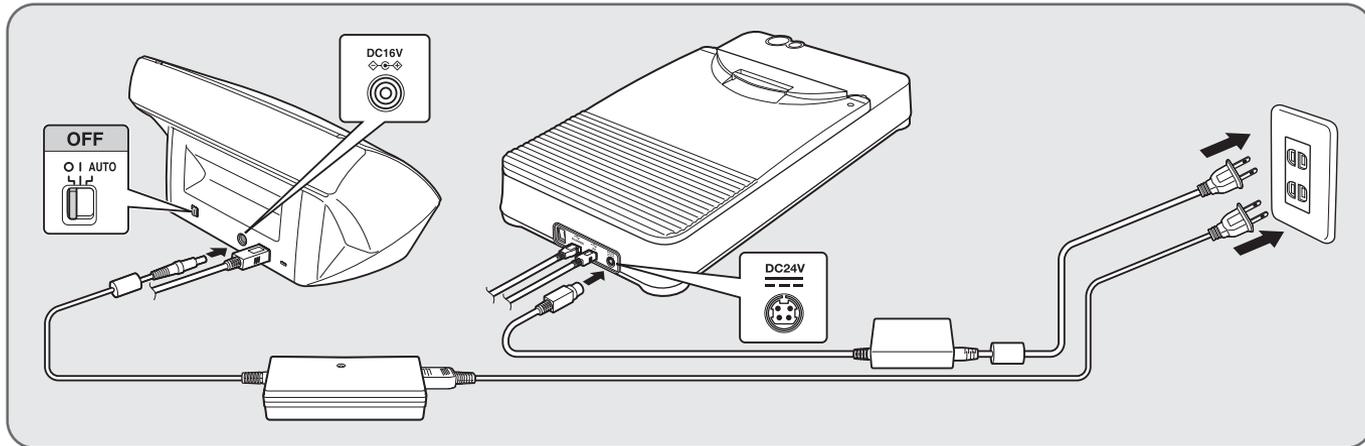
ACアダプタを使用しないスキャナー (DR-6010C、DR-6050C、DR-9050C) の場合



複数の DR スキャナーをお持ちの場合

本機に接続する DR スキャナー以外のスキャナーは、(本機との接続に対応しているかどうかにかかわらず) コンピューターに接続しないでください。正しく動作しないことがあります。

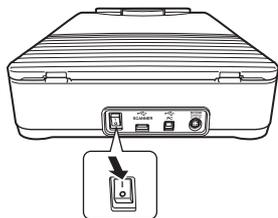
STEP 5 スキャナーを電源に接続する



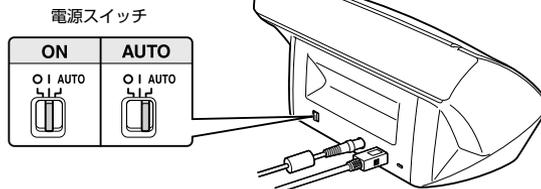
STEP 6 電源を入れる

先に本機の電源を入れてから、DR スキャナーの電源を入れます。

1



2



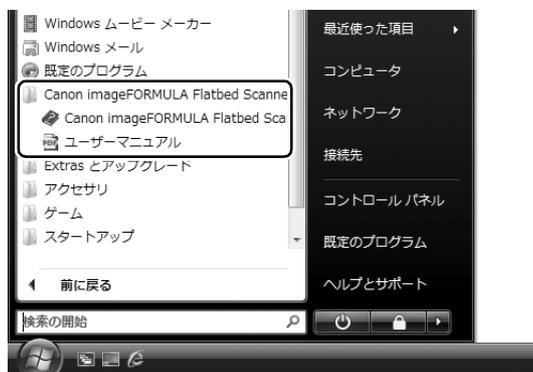
これでセットアップが完了しました。

はじめに

このたびはキャノン imageFORMULA フラットベッドスキャナーユニット 101 をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本機の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みいただくとともに、お読みになったあとは必ず保管してください。

ヒント

本書は、PDF（Portable Documents Format）形式の電子マニュアルとして、セットアップディスクによるソフトウェアのインストール時にコンピュータの下記の場所に登録されます。



本書の読みかた

ここでは、本書で使用している記号・表示について説明します。本書をお読みになる前に、ひととおり目を通して、その意味を理解しておいてください。

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要

操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。

ヒント

操作の参考となることや補足説明が書かれています。必ずお読みください。

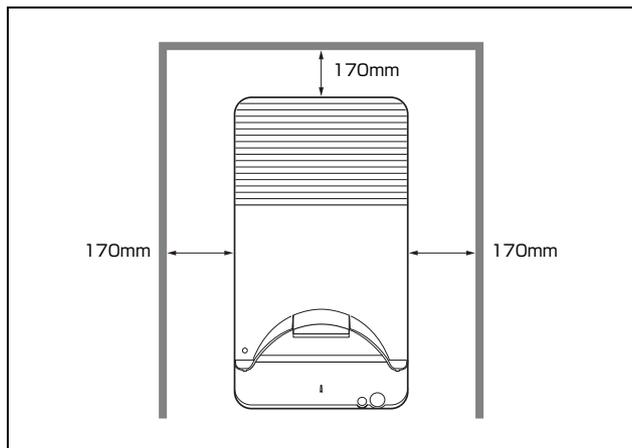
安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくため、以下の項目についての注意事項を必ずお読みください。

設置する場所について

本機の性能は、設置されている環境によって影響を受けることがあります。設置する場所が、次の環境条件に合っていることを確認してください。

- 本機の周りには操作、保守、換気のためのスペースを十分確保してください。



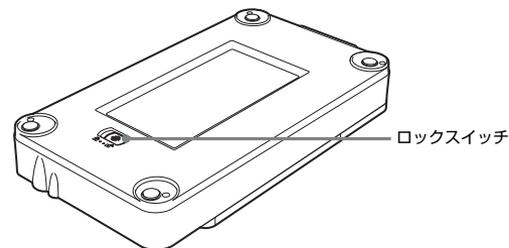
- 直射日光が当たる場所は避けてください。やむをえない場合は、厚いカーテンなどで日光をさえぎってください。
- ほこりの多い場所は避けてください。ほこりは本体内部に悪影響を及ぼすことがあります。
- 水道の蛇口、湯沸器、加湿器など高温、多湿になる場所の近くや、アンモニアガス、シンナーなどが発生する場所は避けてください。
- 不安定な場所や、振動しやすい場所は避けてください。
- 温度が急激に変化する場所は避けてください。本体内部で結露が発生すると、品質低下の原因になります。以下の環境下でお使いください。
室温 10℃～32.5℃
湿度 20% (RH)～80% (RH)
- スピーカーやテレビ、ラジオなど磁気が発生する機器の近くは避けてください。

ACアダプタについて

- 電源は必ず100Vのコンセントからとってください。
- 他の電気機器と同じコンセントを使用しないでください。また、延長コードを使う場合は、延長コードのアンペア数値に注意してください。
- ACアダプタの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- ACアダプタおよび電源コードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードを強く引っ張らないでください。電源プラグを抜くときは、電源プラグを持ち、そのまま抜いてください。
- 非常時に電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。
- 付属のACアダプタ以外は使用しないでください。また、付属のACアダプタを他の製品に使用しないでください。
- 電源について不明な点があるときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

本機の移動について

- 本機を移動するときは、本体裏面のロックスイッチを Ⓔ の位置にして内部の読み取りユニットを固定してください。また、本機を落とさないように両手でしっかり持ってください。本機の質量は約3.5 kgです。



- スキャナーを使用するときは、本体裏面にあるロックスイッチを Ⓔ の位置にして、読み取りユニットの固定を解除してください。
- 本機を移動する場合は、インタフェースケーブルやACアダプタを、必ず外しておいてください。ケーブル類を付けたまま持ち運ぶと、無理な力が加わってプラグやコネクタが損傷することがあります。

日常の取り扱いについて

警告

本製品をお使いになるときは、次の警告をお守りください。これらは火災や感電の原因になります。

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くには設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- タコ足配線をしないでください。
- 電源コードを結んだり、束ねたりしないでください。電源プラグは奥まで確実に差し込んでください。
- 付属の電源コード、AC アダプタ以外は使用しないでください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
- AC アダプタの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 清掃の際は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機の清掃には、水を含ませて固くしぼった布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。
- 電源プラグを定期的に拭き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多い所で、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
- 異常音、発煙、発熱、異臭があったり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一、本機が破損した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所や、振動の多い場所には設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 本機の上には、クリップ、ステイブルの針、ネックレスなどの金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、これらが本機の中に入ってしまった場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 本機の上には物を載せないでください。置いたものが倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
- AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、芯線の露出、断線などで、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。
- 本機の内部に、水や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジンなど）をこぼさないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず AC アダプタのプラグを本体から抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 原稿カバーの開閉は静かに行なってください。故障やけがの原因になることがあります。
- 原稿カバーを閉じる時は、手を挟まないように静かに閉じてください。けがの原因になることがあります。
- 原稿カバーを上から強く押さえ付けしないでください。読み取りガラスの破損など故障やけがの原因になります。
- 読み取りガラスの上には、スキャンする原稿以外のものを乗せないでください。故障やけがの原因になります。
- 冬期など低温下に放置されていたスキャナーを使用する場合には、電源を入れ暫くしてから使用してください。結露やエラー表示などの原因になります。

廃棄する場合について

本機および AC アダプタを廃棄するときは、必ず法律およびその地域の条例に従って廃棄するか、お買い求めの販売店にご相談ください。

本製品を修理のために送付するときは

本製品の修理を依頼するときは、指定された送付先に本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかりと固定していたくようお願いいたします。

本機の特長

本機は、キヤノン DR スキャナーに取り付けて使用するフラットベッドスキャナーユニットです。

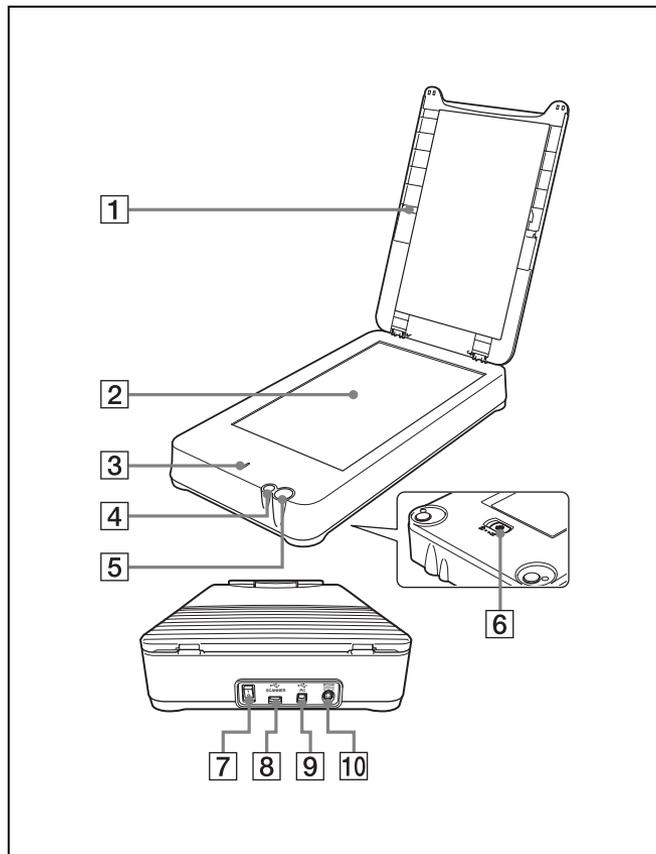
主な特長は下記のとおりです。

- **さまざまな原稿のスキャンに対応**
DR スキャナーに接続することで、フラットベッドでのスキャンを可能にします。薄紙やすべりが悪い原稿、雑誌など、フィーダーに給紙できない原稿をスキャンでき、より多様な原稿に対応できます。
- **高画質スキャン**
24 ビットカラー、グレー、白黒のいずれのモードでも 1200dpi の高画質なスキャンができます。
- **続けて原稿をスキャンしやすい原稿カバーを採用**
原稿カバーを折りたたむことで、原稿を続けてスキャンするときに、1 枚スキャンするたびに原稿カバーを開閉する手間が省けます。
- **ボタンを押すだけのかんたんスキャン**
スタートボタンを押すと、ジョブ機能または CaptureOnTouch が起動し、フラットベッド上の原稿のスキャンが開始します。
- **シームレスな連携**
2 つのスキャナーを連携させながら、1 回のスキャンで 1 つのスキャン画像を生成できます。

ヒント

フラットベッドでは、一部使用できない機能があります。

各部の名称と機能



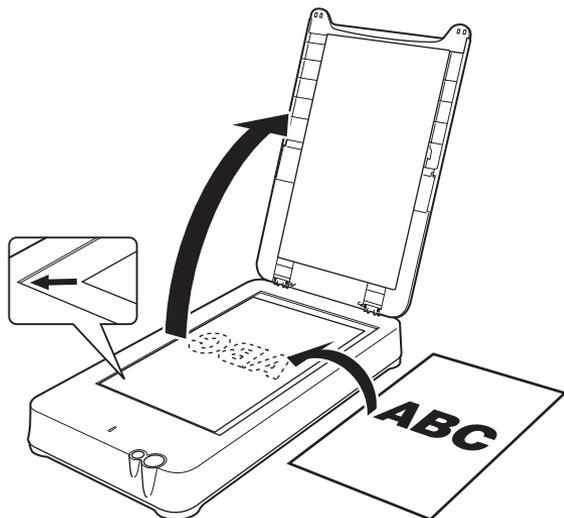
- 1 **原稿カバー**
スキャンするときに閉じて原稿を押さえます。
折りたたむことにより、小さな原稿を連続でスキャンするときの原稿の交換が容易になります。
- 2 **読み取りガラス**
- 3 **電源ランプ**
スキャナーの電源がオンのときに点灯します。
スキャン中は点滅します。
- 4 **ストップボタン**
スキャンを途中で停止するときに押します。
- 5 **スタートボタン**
読み取りガラスの上にセットされた原稿のスキャンを開始するときに押します。
- 6 **ロックスイッチ**
内部の読み取りユニットを固定します。
- 7 **電源スイッチ**
本機の電源をオンまたはオフにします。
- 8 **USB コネクタ (Type B)**
AC アダプタを使用するスキャナーを本機に接続するためのコネクタです。
AC アダプタを使用しないスキャナーをご使用の場合は、このコネクタは使用しません。
- 9 **USB コネクタ (Type A)**
本機とコンピュータを接続するコネクタです。
- 10 **電源コネクタ**
付属の AC アダプタを接続します。

原稿について

本機は幅 216 mm、長さ 356 mm までの原稿をスキャンできます。

原稿のセットのしかた

スキャンする原稿は、次のように裏返して本機の読み取りガラス上にセットします。このとき、スキャンする面の右下隅を読み取りガラスの左下隅に合わせてください。

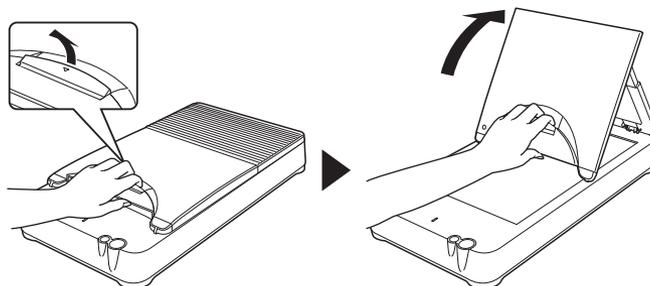


❗ 重要

- 読み取りガラスの上には、スキャンする原稿以外のものは乗せないでください。故障やけがの原因になります。
- 原稿カバーの開閉は静かに行ってください。強く開閉すると原稿カバーが故障したり、読み取りガラスの破損によってけがをすることがあります。
- アプリケーションによっては、原稿の左上を本機の読み取りガラスの右上隅に合わせてセットする必要があります。
- フィルムはスキャンできません。
- しわやカールが付いた原稿は、よく伸ばしてからセットし、原稿カバーを上から軽く抑えながらスキャンしてください。

原稿カバーを折りたたんでスキャンするには

本機の原稿カバーは、折りたたんだ状態で 2 通りの位置に固定できます。読み取りガラスが A5R サイズまたは A4 サイズと同じ領域だけ露出しますので、複数の原稿を続けてスキャンするときに、セットした原稿が交換しやすくなります。



原稿カバーの位置は、読み取りガラスにセットする原稿の用紙サイズに合わせて 3 通りあります。

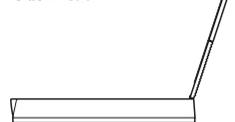
A5R サイズ
の原稿の場合



A4 サイズの
原稿の場合



A4 サイズより大きい
原稿の場合



❗ 重要

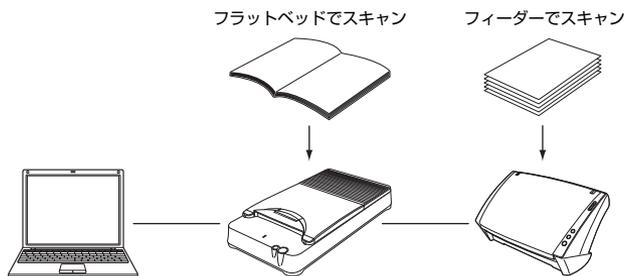
原稿カバーの折れ曲がる部分に指を挟まないように注意してください。

💡 ヒント

原稿カバーを折りたたんだときは、ドライバの設定画面で [カバーオープンスキャン] をオンにしてスキャンしてください。ドライバの設定画面について詳しくは 19 ページを参照してください。

スキャン方法について

本機をスキャナーとコンピュータに接続しているときは、原稿の種類やスキャン用途に応じて次のようにスキャン方法を使い分けて使用できます。



フラットベッドでスキャンする

本機のフラットベッドを使用して原稿を1枚ずつスキャンします。1枚だけの原稿を手軽にスキャンするときや、フィーダーではスキャンできない原稿をスキャンするのに適しています。

読み取りガラスに原稿をセットしてから本機のスタートボタンを押すと、本機に対応しているジョブ機能または CaptureOnTouch が起動し、原稿のスキャンが自動的に開始します。

CapturePerfect などのスキャニングアプリケーションを使用して、読み取り条件を細かく指定してスキャンすることもできます。

フィーダーでスキャンする

複数ページの原稿を一度にまとめてスキャンするときなど、本機に接続された DR スキャナーのフィーダーを使用できます。この場合は、本機に接続された DR スキャナーを、単体使用時と同じ操作で使用できます。フィーダーを使用したスキャン方法の詳細は、接続されている DR スキャナーの取扱説明書を参照してください。

制限事項

- 本機を使用してスキャンするには、本機に付属のセットアップディスクでソフトウェアをインストールしておく必要があります（本書折り込みのセットアップガイドを参照してください）。また、本機に接続された DR スキャナーの動作に必要なソフトウェア（ISIS/TWAIN ドライバ）もインストールされている必要があります。
- 本機のみで動作させることはできません。必ず DR スキャナーを接続して使用してください。

- 本機を使用してスキャンするときは、本機と DR スキャナーの両方の電源を入れておく必要があります。本機の電源が入っていても、DR スキャナーの電源が入っていないと、本機でのスキャンはできません。ただし、本機の電源が入ってなくても、DR スキャナーの電源が入っているときは、DR スキャナーを使用したスキャンは可能です。
- コンピュータのメモリを大量に消費する条件でスキャンを行った場合、メモリ不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリ不足が表示されたときはアプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。

対応機能

本機で使用可能な機能を使用してスキャンするには、接続された DR スキャナーがその機能をサポートしている必要があります。

機能対応	機能
本機で使用可能な機能	<ul style="list-style-type: none">• 自動サイズ検知• カラー白黒検知• アドバンスドテキストエンハンズメント II• 画像回転• バインダ穴消し• ガンマ補正• パネル給紙• マルチストリーム• 斜行補正• 文字向き検知• モアレ除去• エッジ強調• 黒枠消し• 裏書き除去• カラードロップアウト/色強調• バーコード
本機で使用できない機能	<ul style="list-style-type: none">• 両面スキャン• 半折り• 表裏反転• ステープル検知• 手差し給紙• ベリファイカウント• アドオン• バッチ区切り• 高速テキストエンハンズメント• ドロップアウトカラーカスタム• JPEG 転送• アドバンスドテキストエンハンズメント• 白紙スキップ• 裏面の設定• 重送検知• インプリンタ• バッチコード• 速度優先• 明るさ自動• カスタム強調• 継続モード• プレスキャン• マージン

ヒント

- DR スキャナーでスキャンするときは、機能の制限はありません。
- 上記の機能は、今後発売される DR スキャナーによって変更されることがあります。

ジョブ機能 / CaptureOnTouch でスキャンする

ジョブ機能でスキャンする

ジョブ登録ツールまたは CaptureOnTouch の「ジョブ選択スキャン」を使用して、任意のスキャン条件をジョブとして登録できます。登録したジョブは、本機のスタートボタンを押して実行できます。

ジョブ機能を使用してスキャンするには、DR スキャナーに付属している下記のソフトウェアが必要です。

DR スキャナー	必要なソフトウェア
DR-2010C、DR-2510C、DR-3010C	CaptureOnTouch
DR-6010C、DR-6050C、DR-9050C	ジョブ登録ツール

❗ 重要

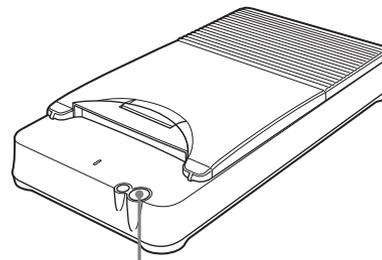
- 本機の購入前から使用している DR スキャナーに本機を接続している場合、上記のソフトウェアの最新版をサポートページからダウンロードする必要があります。(27 ページ)
- 上記の表に記載されていない新製品との対応については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

1 ジョブを登録する。

ジョブ登録ツールまたは CaptureOnTouch を起動し、ジョブを登録します。詳細は CaptureOnTouch またはジョブ登録ツールのヘルプを参照してください。

2 原稿をセットする。(13 ページ)

3 本機のスタートボタンを押す。



スタートボタン

ジョブ機能または CaptureOnTouch が起動し、本機にセットした原稿が自動的にスキャンされます。

❗ 重要

スキャン中、電源ランプが点滅している間は、読み取りガラス上の原稿を動かさないでください。

💡 ヒント

登録されたジョブは、DR スキャナーのスタートボタンまたはジョブボタン（スキャナーによって異なります）と本機のスタートボタンのどちらにも割り当てられます。

CaptureOnTouch でスキャンする

本機を接続したスキャナー用の CaptureOnTouch で、本機にセットした原稿をスキャンできます。

本機と DR スキャナーの両方のスタートボタンに「おまかせスキャン」が割り当てられます。原稿をセットしたスキャナーのスタートボタンを押すことで、スキャンを開始できます。

その他の操作方法は、DR スキャナーでの操作方法と同じです。詳細はお使いの DR スキャナーの取扱説明書を参照してください。

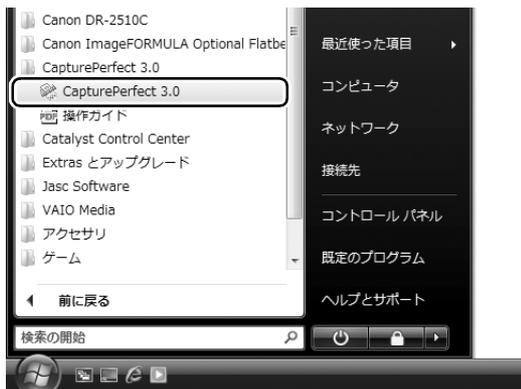
CapturePerfect でスキャンする

本機を接続した DR スキャナーに付属のソフトウェア CapturePerfect を使用することで、スキャン条件や保存方法を指定して原稿をスキャンできます。ここでは、CapturePerfect の「スキャンバッチファイル」の手順を説明します。このスキャン方法では、本機のフラットベッドで 1 枚ずつスキャンしても、スキャン画像を同じファイルに保存できます。

ヒント

その他のスキャン方法について詳しくは、『CapturePerfect 3.0 操作ガイド』を参照してください。

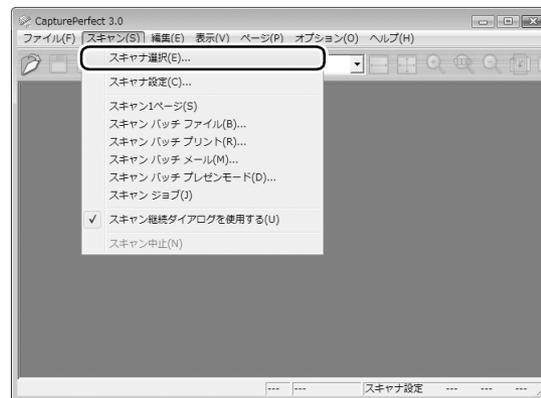
- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]-[CapturePerfect 3.0]-[CapturePerfect 3.0] をクリックします。



CapturePerfect が起動します。



- 2 [スキャン] メニューから [スキャナ選択] をクリックします。



[スキャナ選択] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 お使いのスキャナー名(本機に接続された DR スキャナーの名前の後に「w/flatbed」と表示されているスキャナー名)を選択し、[設定] ボタンをクリックします。



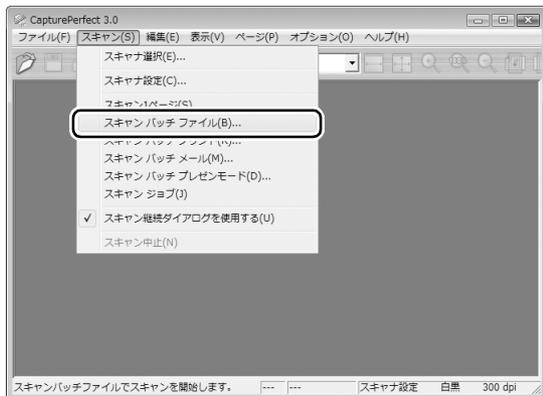
[デバイスの設定] ダイアログボックスが表示されます。

重要

本機と DR スキャナーが正常に接続されているときは、スキャナー名の後に「w/flatbed」と表示されます。スキャナー名しか表示されていないときは、本機の付属のセットアップディスクからのインストールをやり直してください。

- 4 [OK] をクリックしてスキャナーの選択を終了します。

- 5 スキャンメニューから[スキャンバッチファイル]をクリックします。



スキャンバッチファイル設定ダイアログボックスが表示されます。

- 6 [スキャナ設定] ボタンをクリックし、スキャナーの設定を行います。



スキャナーの設定ダイアログボックスが表示されます。



- 7 [メインスキャナ/フラットベッド] を指定します。

本機に原稿をセットしたときは [フラットベッド] を、DR スキャナーに原稿をセットしたときは [メインスキャナ] を指定します。[自動] を指定すると、フラットベッドとフィーダーのどちらに原稿がセットされたかが自動的に検知されます。

8 必要に応じて、DR スキャナーの設定をします。

[詳細設定] ボタンをクリックすると、DR スキャナーの設定ダイアログボックスが表示されます。設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックして設定ダイアログボックスを閉じます。

設定項目の詳細は、ヘルプを参照してください。



9 読み取り条件を設定します。

設定項目について詳しくはジ 19 ページを参照してください。

10 保存するファイル名、ファイル形式を指定します。

スキャンバッチファイル設定ダイアログボックスのその他の設定については『CapturePerfect 3.0 操作ガイド』を参照してください。

11 原稿をセットし、[保存] をクリックしてスキャンを開始します。

❗ 重要

- 読み取り条件の [給紙オプション] の設定によって、原稿のセットのしかたが異なります。詳しくは 20 ページを参照してください。
- スキャン中、電源ランプが点滅している間は、読み取りガラス上の原稿を動かさないでください。

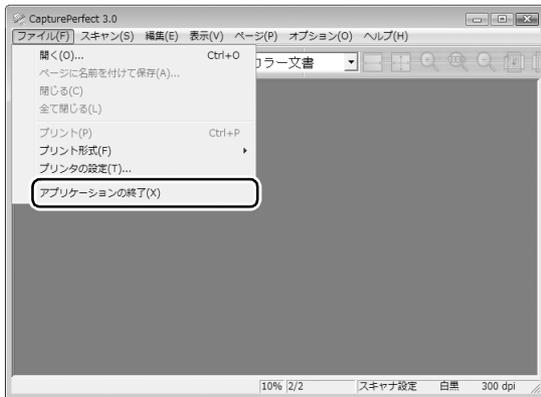
12 [スキャン継続] ダイアログボックスが表示したら、原稿の有無を確認し、[スキャン継続] または [スキャンストップ] をクリックします。

💡 ヒント

[スキャン] メニューの「スキャン継続ダイアログを使用する」にチェックがない場合、「スキャン継続」ダイアログボックスを表示しないでスキャンを終了します。

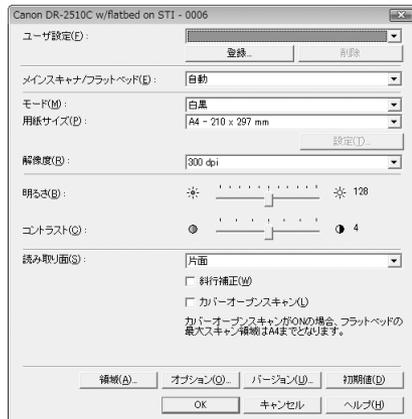


13 スキャンが終了したら [ファイル] メニューから [アプリケーションの終了] を選択して CapturePerfect を終了させます。



スキャン条件の設定

本機を接続しているときにスキャナーの設定ダイアログボックスを開くと、次の設定項目でスキャン条件を設定できます。



重要

[メインスキャナ / フラットベッド] を最初に設定してください。スキャナーの設定ダイアログボックスでは、[メインスキャナ / フラットベッド] の選択肢ごとに設定内容が保持されます。設定の途中で [メインスキャナ / フラットベッド] を変更すると、それまでの設定内容が無効になりますので、注意してください。

ユーザ設定

設定ダイアログボックスの設定内容を、名前を付けて保存し、必要なときに読み出します。

メインスキャナ／フラットベッド

本機のフラットベッドにセットした原稿をスキャンするときは「フラットベッド」を指定します。本機に接続された DR スキャナーのフィーダーにセットした原稿をスキャンするときは「メインスキャナ」を指定します。

[自動] を指定すると、フラットベッドとフィーダーのどちらに原稿がセットされたかが自動的に検知されます。

[2 つのスキャナーを連携させてスキャンする] (21 ページ) もあわせて参照してください。

モード

原稿をスキャンするモード (白黒、グレースケール、カラーなど) を指定します。

用紙サイズ

原稿の用紙サイズを指定します。

[自動検知] を選択すると、原稿のサイズが自動的に検出されます。また、この場合は [設定] ボタンが有効になり、クリックすると表示されるダイアログボックスで、スキャンする原稿の大きさに合わせてサイズ検知用領域 (リーガル領域または A4 領域、A5R 領域) を設定できます。

解像度

スキャンの解像度を指定します。

明るさ

スキャン画像の明るさを調整します。

コントラスト

スキャン画像のコントラストを調整します。

読み取り面

本機に接続した DR スキャナーのフィーダーに原稿をセットしてスキャンする場合に、原稿のスキャンする面 (片面、両面など) を指定します。

斜行補正

斜めに給紙された原稿を検知し、傾きをまっすぐに補正します。

カバーオープンスキャン

フラットベッドの原稿カバーを開いたままスキャンする場合に、原稿の周囲に映り込む外光をスキャン画像から除去します。

外光の条件や、他のスキャン条件の設定によっては、外光を完全に除去できないことがあります。

この設定は、[A4] 以下の用紙サイズを選択している場合のみ有効です。また、用紙サイズを [自動検知] にし、サイズ検知用領域を [リーガル領域] に設定しているときに [カバーオープンスキャン] をオンにすると、サイズ検知用領域が自動的に [A4 領域] になります。

領域

原稿の一部のみをスキャンするときにクリックし、表示されるダイアログボックスでスキャン領域を指定します。

詳細設定

本機に接続された DR スキャナーの設定ダイアログボックスが表示されます。スキャン条件をより詳細に設定できます。設定項目の詳細は ISIS/TWAIN ドライバのヘルプを参照してください。

初期値

設定ダイアログボックスのすべての設定値を初期値に戻します。

その他のスキャン方法

ここでは、応用的なスキャン方法を説明します。

給紙オプションを変えてスキャンする

スキャン時に、スキャナーの設定ダイアログボックスで給紙オプションを設定し直すことで、複数ページの原稿のスキャンがしやすくなります。

給紙オプションには次の3つがあります。

● 標準給紙

通常の給紙方法です。この給紙方法では、セットした原稿を給紙し終わるとスキャンが終了します。

● パネルで給紙

セットした原稿を給紙し終わると、スキャナーは次の原稿がセットされるのを待機した状態になります。続きの原稿をセットして、スキャナーのスタートボタンを押すことにより、続けて原稿をスキャンできます。

● 自動給紙

セットした原稿を給紙し終わった後で、続きの原稿をセットすると、スキャナーが原稿を検知して自動的にスキャンを再開します。

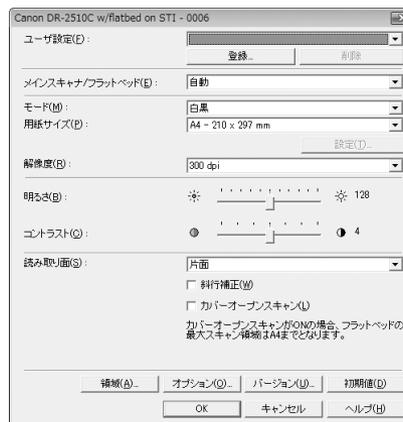
この給紙方法は、本機に接続された DR スキャナーのフィーダーにセットされた原稿に対してのみ有効です。本機のフラットベッドにセットした原稿は自動的に検知されません。

給紙オプションを設定するときは

ここでは、[給紙オプション] を [パネルで給紙] に設定した場合の手順を説明します。

1 アプリケーションからスキャナーの設定ダイアログボックスを開きます。

たとえば CapturePerfect の場合は、[スキャン] メニューの [スキャナ設定] をクリックします。詳細はアプリケーションの取扱説明書を参照してください。



2 [メインスキャナ / フラットベッド] を指定します。

DR スキャナーのフィーダーに原稿をセットするときは [メインスキャナ] を指定します。フィーダーとフラットベッドを切り替えながらスキャンするときは [自動] を指定します。

3 [オプション] ボタンをクリックして、DR スキャナーの設定ダイアログボックスを開きます。



4 [その他] タブをクリックします。



5 [給紙オプション] で [パネルで給紙] を指定します。

6 [OK] ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

7 [OK] ボタンをクリックしてスキャナーの設定ダイアログボックスを閉じます。

8 原稿をスキャナーにセットし、アプリケーションでスキャンを開始します。

9 原稿をセットしたスキャナーのスタートボタンを押します。

DR スキャナーのフィーダーに原稿をセットしたときは、DR スキャナーのスタートボタンを押すとスキャンが開始します。

フラットベッドに原稿をセットしたときは、本機のスタートボタンを押すとスキャンが開始します。

セットした原稿のスキャンが終わると、スキャナーは次の原稿を待機する状態になります。

10 続きの原稿をセットする。

手順 2 で [メインスキャナ / フラットベッド] を「自動」にしたときは、続きの原稿をフィーダーとフラットベッドのどちらにセットしてもスキャンできます。

11 すべての原稿をスキャンし終わるまで、手順 9～10 を繰り返します。

12 原稿をすべてスキャンし終わったら、スキャナーのスタートボタンを押します。

スキャンが終了します。

2つのスキャナーを連携させてスキャンする

スキャナーの設定ダイアログボックスの [メインスキャナ / フラットベッド] を [自動] に設定しておくことで、原稿の種類に応じてスキャナーを使い分けたり、組み合わせさせて使用しやすくなります。

使用法 1：スキャンするごとに、原稿に応じたスキャナーでスキャンする

本機でスキャンするのに適した原稿（本の 1 ページなど）と、DR スキャナーでスキャンするのに適した原稿（1 ページまたは複数ページの書類など）のどちらも日常的にスキャンする場合は、次のように設定すると、原稿をスキャンするたびに使用するスキャナーを指定せずに済みます。

[メインスキャナ / フラットベッド]：[自動]

[給紙オプション]：[標準給紙]

使用法 2：異なる種類の原稿をまとめてスキャンする

次のように設定することで、種類が異なる原稿（本の一部のページと複数ページの書類など）をスキャンして 1 つのファイルを作成できます。

[メインスキャナ / フラットベッド]：[自動]

[給紙オプション]：[パネルで給紙]

たとえば、複数ページの申込用紙とパスポートをスキャンするときは、次の手順で操作します。

- (1) アプリケーションでスキャンを開始します。
- (2) 申込用紙を DR スキャナーにセットしてから、DR スキャナーのスタートボタンを押します。
- (3) 申込用紙のスキャンが終わったら、パスポートを本機にセットし、本機のスタートボタンを押します。
- (4) 原稿をすべてスキャンし終わったら、本機または DR スキャナーのストップボタンを押します。

トラブルシューティング

お問い合わせの多いトラブル

ここでは、お問い合わせの多いトラブルについて、その対処方法を説明しています。

問題が解決しないときは、お買い求めの販売店または 27 ページに記載されているサービス窓口にご相談ください。

Q1. 電源が入らない。

- A1. (1) 本機の電源が入っているか確認してください。
(2) ACアダプタの電源プラグが確実にコンセントに接続されていることを確認してください。

Q2. スキャナーが認識されない。

- A2. (1) スキャナーとコンピュータがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。
(2) スキャナー（本機と、本機に接続されている DR スキャナーの両方）の電源が入っていることを確認してください。本機の電源が入っていても、DR スキャナーの電源が入っていないと、本機は動作しません。「Q1. 電源が入らない」も参照してください。
(3) コンピュータのUSBインターフェースがスキャナーに対応していない可能性があります。本製品は、すべてのUSBインターフェースでの動作を保証していません。
(4) 付属のUSBケーブルでスキャナーとコンピュータを接続していることを確認してください。市販のUSBケーブルによっては、スキャナーに対応していないことがあります。
(5) USB HUB を経由してスキャナーとコンピュータを接続している場合は、USB HUB を取り外し、スキャナーとコンピュータを直接接続してください。

Q3. スキャン画像に白線 / すじが発生する。

- A3. 読み取りガラスを清掃してください。糊や修正液など粘着性のある汚れを清掃するときは、線の現れる場所をやや強めに拭いてください。清掃後も問題が解決しない場合は、内部ガラスにキズが付いている可能性があります。お買い上げの販売店または担当サービス窓口にお問い合わせください。

Q4. DR スキャナーの ISIS/TWAIN ドライバ設定画面を開いて文字強調モードを設定したのに、文字が強調されずにスキャンされる。

- A4. 本機で使用できる文字強調モードはアドバンスドテキストエンハンスメント II のみです。その他の文字強調モードを指定しても、本機でスキャンすると白黒画像になります。ただし、この場合でも、接続した DR スキャナーのフィーダーでスキャンすると、指定した文字強調モードでスキャンされます。

Q5. スキャナーがコンピュータに正常に接続されている（認識されている）のに、スキャンが開始しない。

- A5. 本機の底面のロックスイッチの位置を確認してください（9 ページ）。ロックスイッチが固定の位置になっている場合は解除してください。

Q6. スタートボタンを押しても、ジョブ機能によるスキャンが開始しない

- A6. 本機のドライバを使用する他のアプリケーションが起動している場合、ジョブ機能によるスキャンはできません。

付録

日常のお手入れ

スキャン品質を維持するために、以下のように日常の清掃を行ってください。

⚠ 警告

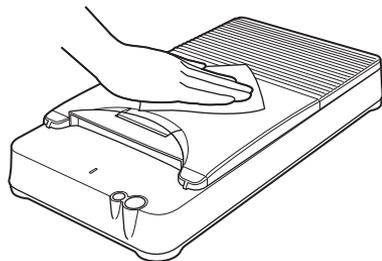
本機を清掃するときは、安全のため、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

清掃にスプレー容器は使用しないでください。精密機器が壊れて破損する恐れがあります。

シンナーやアルコールなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。外装が変形または変色したり、溶解する恐れがあります。また、火災や感電の原因になることがあります。

本体の清掃

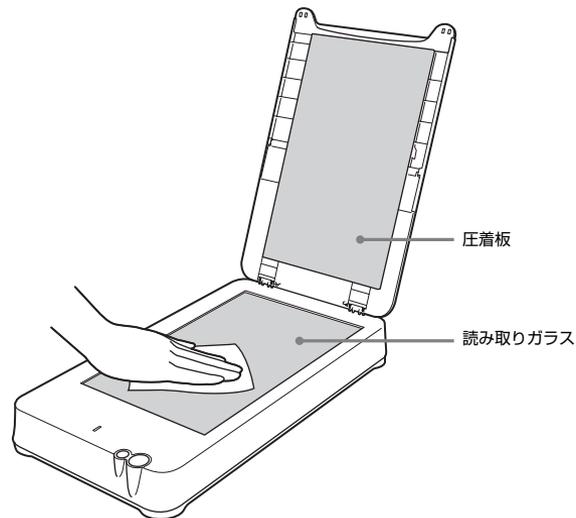
本体表面は、水を染み込ませ固く絞った布で汚れを落とした後、きれいな乾いた布で拭きます。



読み取りガラスと圧着板の清掃

読み取りガラスや圧着板が汚れていると、スキャンした画像にすじが入ったり、スキャン画像が汚れてしまいます。定期的に清掃してください。

- 1 原稿カバーを静かに開き、きれいな乾いた布で圧着板と読み取りガラスの汚れを拭き取ります。



- 2 清掃が終わったら、原稿カバーを静かに閉じます。

⚠ 注意

原稿カバーは静かに閉じてください。勢いをつけて閉じるとガラスの破損や故障、けがの原因になります。

仕様

本体

形式	卓上型フラットベッド
読み取り原稿サイズ	幅 : 216mm 長さ : 356mm
読み取りセンサ	CCD
光源	LED
読み取り面	片面
読み取りモード	白黒、誤差拡散、256 階調グレースケール、アドバンスドテキストエンハンスメントII、24 ビットカラー
読み取り解像度 (主走査×副走査)	100 × 100dpi/150 × 150dpi/200 × 200dpi 240 × 240dpi/300 × 300dpi/400 × 400dpi 600 × 600dpi/1200 × 1200dpi
読み取り速度 (条件 : CPU Pentium4 3.2GHz、実装メモリ 1GB、原稿サイズ A4)	24 ビットカラー 1200 dpi 37 秒 600 dpi 10 秒 400 dpi 8 秒 300 dpi 4 秒 200 dpi 3 秒 150 dpi 3 秒 100 dpi 3 秒 グレースケール 1200 dpi 35 秒 600 dpi 6 秒 400 dpi 5 秒 300 dpi 3 秒 200 dpi 3 秒 150 dpi 3 秒 100 dpi 3 秒
インタフェース	Hi-Speed USB 2.0 (Type A × 1、Type B × 1)
外形寸法	290 (幅) × 513 (奥行き) × 88.5 (高さ) mm
質量 (AC アダプタを除く)	約 3.5kg
電源 (AC アダプタ使用)	DC24V 2.2A
消費電力	動作時 : 15.2W 以下 スリープモード : 5.1W 以下 電源 OFF 時 : 0.5W 以下
騒音	59dB 以下
使用環境	温度 : 10℃ ~ 32.5℃ 湿度 : 20% (RH) ~ 80% (RH)

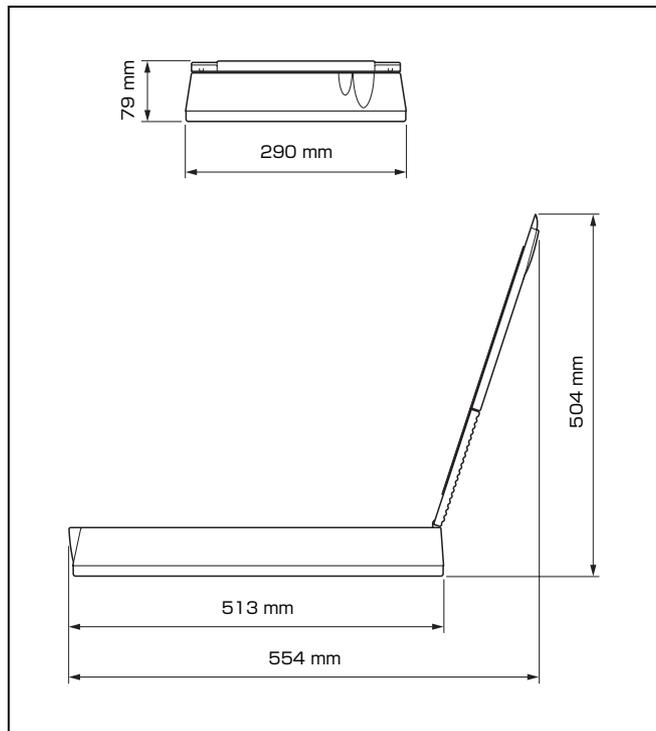
AC アダプタ (100 ~ 240V 型)

型番	MG1-4314
入力	AC100 ~ 240V 50/60Hz 65VA ~ 82VA
出力	DC24V 2.2A
質量	約 0.4kg (電源コード含む)

推奨動作環境

CPU :	Intel Core 2 Duo 3.0 GHz 以上
メモリ :	1GB 以上
ハードディスク :	1GB 以上の空き容量
モニタ :	解像度 1024 x 768 (XGA) 以上
USB インターフェース :	Hi-Speed USB 2.0
その他 :	CD-ROM ドライブ
オペレーティングシステム :	Microsoft Windows 2000 Professional Service Pack 4 以上 Microsoft Windows XP Service Pack 3 以上 Microsoft Windows XP x64 Edition Service Pack 2 以上 Microsoft Windows Vista Service Pack 2 以上 (32 ビット版 / 64 ビット版) Microsoft Windows 7 (32 ビット版 / 64 ビット版)

外形寸法図



保証とアフターサービス

- この商品には保証書がついています
保証書は、お買い上げ販売店でお渡しします。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間
保証期間はご購入日より1年間です。
- 修理サービスのご相談
修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または次ページに記載されているサービス窓口へご相談ください。
- 修理を依頼される前に
22ページの「トラブルシューティング」にそって故障かどうか確かめください。それでも直らない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。
- 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと
 - お客様のお名前
 - ご住所、お電話番号
 - 商品の品番
 - 故障の内容（できるだけ詳しく）
- 本製品を修理のために送付するときのお願い
本製品の修理を依頼するときは、26ページに記載されている修理窓口に送付の上、指定されたサービスセンターに本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかり固定していただくようお願いいたします。
- 補修用性能部品について
保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理受付窓口

保証内容や修理についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、下記のキヤノンサービスセンターへお問い合わせください。下記、修理受付窓口の受付時間は、9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日は休まさせていただきます。(ただし、サービスセンター上野、サービスセンター新宿の営業時間は、10:00AM～6:00PM、休業日は日曜、祝祭日です。)また、※印のQRセンター、サービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。

お願い：フラットベッドスキャナーユニット101のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※サービスセンター札幌

TEL 011-207-2411

〒0600003 北海道札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル高層棟1F

東北地区

※サービスセンター仙台

TEL 022-217-3210

〒9808560 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビルディング1F

関東・信越地区

サービスセンター上野

TEL 03-3837-2961

〒1100005 東京都台東区上野1-1-12 信井ビル1F

サービスセンター新宿

TEL 03-3348-4725

〒1630401 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル1F

サービスセンター横浜

TEL 045-312-0211

〒2200004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26 HI横浜ビル2F

東日本修理センター

TEL 043-211-9032

〒2618711 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンMJ幕張事業所1F

※キヤノンテクニカルセンター（郵送・宅配のみ）

TEL 0297-35-5000

〒3060605 茨城県坂東市馬立(マタテ)1234 F7棟3F

中部・北陸地区

※サービスセンター名古屋

TEL 052-209-6000

〒4618511 愛知県名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ2F

近畿地区

※サービスセンター大阪中之島

TEL 06-6459-2565

〒5300005 大阪府大阪市北区中之島6-1-21 キヤノンビジネスサポート中之島ビル2F

中国・四国地区

サービスセンター広島

TEL 082-240-6712

〒7300051 広島県広島市中区大手町3-7-5 広島パークビルディング1F

九州地区

※サービスセンター福岡

TEL 092-411-4173

〒8120017 福岡県福岡市博多区美野島1-2-1 キヤノンMJ福岡ビル1F

2010年1月25日現在 上記の内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

サービス&サポートのご案内

■ お客様相談センター

取扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記窓口にご相談ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号



050-555-90072

受付時間：＜平日＞ 9:00～12:00 / 13:00～17:00

（土日祝日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。）

※ 上記番号は 050 から始まる IP 電話（株式会社エヌ・ティ・ティエムイー（NTT-ME）の XePhion Call Direct）を利用しています。

NTT の固定電話（一般回線）から地域・時間帯にかかわらず同一通話料金（10.4 円 / 3 分）でご利用になれます。

※ 携帯電話・PHS をご利用の場合、ご契約先携帯電話事業者の定める通話料金となります。詳しくはご契約の携帯電話事業者にお問い合わせください。尚、一部の PHS からはご利用いただけませんのでご了承ください。

※ お客さまが 050 から始まる IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。IP 電話からのご利用は、IP 電話事業者間の接続状況によります。NTT-ME の XePhion Call Direct の上記番号との通話（接続）可否については、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。IP 電話からつながらない場合の事象（話中音、アナウンス、ブザー音など）はプロバイダーによって異なります。また、IP 電話の相互通話であっても上記番号との通話料金はプロバイダーによって異なります。詳しくはご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

※ 上記番号におかけになってもつながらない場合は、NTT の固定電話（一般回線）からおかけいただくか、043-211-9156 におかけくださいますようお願いいたします。

※ お客様相談センターの詳細につきましてはキヤノンホームページ（<http://cweb.canon.jp/e-support/rc/>）をご参照ください、

■ 消耗品の入手方法

消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキヤノン製品取扱店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合はお客様相談センターにご相談ください。

■ キヤノンホームページ <http://canon.jp/>

※ <http://canon.jp/support> では、製品情報、最新ドライバのダウンロード、QA 検索などの情報が掲載されています。是非ご利用ください。

※ ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

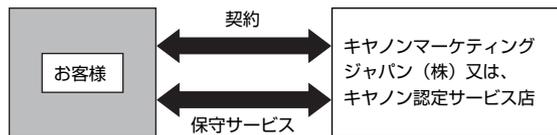
※ 通信料はおお客様のご負担になります。

保守サービスのご案内

- ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくためにこのたびはドキュメントスキャナーをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくドキュメントスキャナーの無償修理保証期間経過後の保守サービスとして「キヤノン保守契約制度」を用意しています。当制度はキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持・管理等、万全の処置を行ないます。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

キヤノン保守契約制度とは

ご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償修理保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するサービスです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）



- 精密機器だからこそ保守契約が必要です
ご購入いただきました機器は精密機器です。万一、思いがけないトラブルが発生した場合、時間的なロスだけでなく、予期せぬ出費が発生します。そこで、トラブルが起ってからではなく、事前に一定の料金をお支払いいただくことで、ご愛用の機器の修理に備えるのがキヤノンの保守契約制度です。

キヤノン保守契約制度のメリット

- 都度の修理料金は不要
保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。
- 保守点検の実施
お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）
※ 天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルは除きます。
※ 消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります。
- 購入時契約のおすすめ
ご愛用品を安心してお使いいただく為に、保守契約に加入をお勧めいたします。また、ご購入時に加入いただきますと、手続きなどの手間は一度ですみ便利です。
キヤノン保守契約に関するお申し込み、お問い合わせはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお願いします。

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER